

令和 6 年 4 月 18 日開催 和泉市教育委員会意見交換会並びに事前報告会要旨

出席者 大槻教育長、深堀職務代理者、西家教育委員、久米教育委員、中西教育委員、小谷教育委員

教育委員会事務局 並木参与、辻教育次長、東部長、上田指導監、鍛冶次長、阪下室長、西角室長、隅埜所長、北野課長、樋上課長

	議題	要旨
案件 1	令和 6 年度和泉市教科用図書採択について	○概要 ・教科書選定委員会委員の委嘱・任命並びに選定委員会への諮問については、教育委員会会議における審議事項であるが、現時点で保護者代表委員について調整中（5 月初旬に選出予定） ・教科書採択にかかる手続きをより慎重に行うべく、選定委員会の開催から教科書採択までの時間を十分に確保するため、保護者代表委員選出後、教育長の臨時代理にて、選定委員の委嘱・任命並びに選定委員会への諮問の手続きを行い、5 月 23 日の教育委員会会議において承認をお願いするもの ○流れ ・第 1 回～第 6 回選定委員会を経て、令和 6 年 7 月 25 日の教育委員会臨時会にて採択 ○選定委員会委員の構成 ①教育委員会事務局職員 ②和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の校長 ③和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒の保護者 から 7 名 （「和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員会規則」より） ※「和泉市審議会等への女性委員登用促進要綱」に基づき、令和 8 年度までに審議会等における女性委員の比率目標値を 40%としている →現時点で 3 名の女性が選定委員候補 ●委員の意見 ・多様な観点からの意見をもらえるよう、女性・男性の偏りなく選出していただきたい

案件 2	いずみ希望塾の事業実績について（速報）	○理解度確認テスト（初回と年度末で比較）による偏差値向上者の割合 小学生：概ね 55% 中学生：概ね 75% ○児童生徒・保護者アンケート結果 ・「学校で、授業内容が以前よりも理解できるようになった」 小学生：91.5% 中学生：75.5% ・「家で、自分で勉強する方法が分かるようになった」 小学生：76% 中学生：72% ・「希望塾に参加させて満足か」 小学生保護者：75% 中学生保護者：66% →児童生徒、保護者の多くが肯定的回答であり、いずみ希望塾の目的である学習意欲の向上に繋がっている ○実施方式の変更 ・家庭学習の定着を目的とし、「80 回全て会場実施」から「会場実施 40 回、家庭学習履歴確認 40 回」に変更 ・家庭学習履歴確認：業者が Web 上で一人ひとりの家庭学習履歴を確認し、状況に応じて保護者にメールで通知 ○課題 ・家庭学習において、取り組む子と取り組めない子の二極化 →家庭との連絡ツールとして「受講者手帳」の導入や、頑張った子への表彰等を行うことで見える化し、家庭学習に取り組むモチベーション向上を図る ●委員の意見 ・希望者が受講できないことがないよう、引き続き努力していただきたい ・希望塾で成果のあった取組みを、学校にも積極的に還元していただきたい
-------------	----------------------------	---